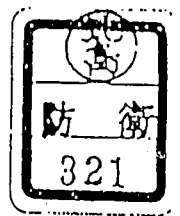


(18)
○

昭和十七年

野戰高射砲才四甲隊才一中隊陣中日誌

防衛研修所戰史部



ICPOA 330-M

自昭和十七年五月一日
至昭和十七年五月二十日

陣中日誌

第拾貳號壹

EXAMINED AND FORWARDED TO
NOT TRANSLATED

5-473
(32)

野戰高射砲第四大隊第一中隊



人員

中隊長 藤田 加平 藤田 三
中隊長 藤田 加平 藤田 三

五月十三日 水曜日

天候

曇勝驟雨

任務及陣地

兵站病院西南方ニ在リテ工場地帯重要施設

訓練

中部兵營迄ニ東京新宿兩驛ヲ掩護シ任ス

命令受領

至一八九〇分隊教練實施 教官荒木少尉

左記

中隊命令

五月十三日 一六〇〇
スラバヤ市

一高四五日命第四八號ニ基キ中隊ノ職分担ラ左記

ノ如ク一部變更ス

左記

一陸軍准尉 桑畑豊吉

免 第二小隊長

陸軍准尉 柳 藤雄

免人事掛

命第二小隊長

但シ當分間人事掛ヲ指導スヘシ

陸軍曹長 清永 勝

免 庶務掛

命人事掛

陸軍曹長 吉永 林合

命庶務掛

中隊長 山田中尉

左記會報ヲ受領ス

左記

會報

五月十三日(天)スラバヤ市

一左記通り48D參謀長ヨリ注意アリタルニ付爾今

ニ付カレ注意ヲ再ビ受ケサル様指導相成リ度シ

陣中日誌用紙

左記

(一)一般民家ニ尚立入リ物品等無断持出且亂暴ラ働ク等ノ不徳儀ヲ犯ス者アルハ甚ク遺憾ナリ殊ニ兵團食堂ノ近隣ニ此種ノ事故頻發スル趣ナルニ付嚴ニ注意サレ度シ

二目下兵站宿泊所休養中ノ朝鮮慰安婦ヲ無断連出ス者有トリ注意アリタルニ付急ノ爲會報ス

三五月十日晝間マキシム映画館ニ於テ黒皮獸布一ツ48Dニ届出アリタル由ニ付調査ノ上明會報時迄通報アリ

内容品 ギル夕軍票一〇円一枚 ヲソ軍票一券一枚
シヤウ紙幣一円一枚 日本銅貨一十枚 小形鏡一ツ

寫眞五枚 名刺六枚 御宇二枚

四明五月十四日ヨリ十日間在スラバヤ駐留部隊將兵ノ慰問映画會開催セラルルニ付警備員等勤勞甚

二字挿入